

技術提案課題及び技術提案書作成要領

1 技術提案を求める業務の基本条件及び技術提案課題

(1) 基本条件

新潟市建築設計業務委託特記仕様書による。

(2) 技術提案課題

課題 1 「斎場として適切な施設計画について」

斎場を設計する際、利用者心理、動線、施設管理、周辺への配慮、将来の改修時の運用性等々、様々な面において検討する必要があります。そこで、斎場として適切な施設計画について、本事業基本構想を踏まえて具体的に提案してください。

課題 2 「施設特性を踏まえた木材の合理的活用方法について」

本市では脱炭素社会に向けた取組として、また新潟市公共建築物における木材の利用の促進に関する方針に沿った取組として、木材の積極的活用を目指しています。そこで、用途や耐久性、維持管理性等の施設特性を踏まえた木材の合理的活用方法について具体的に提案してください。

2 技術提案書作成要領

(1) 技術提案書の作成及び記載上の留意事項

- ・技術提案書は文章又は表により作成してください。
- ・本要領に記載された事項以外の内容や平面図、立面図、断面図、ペースやスケッチなどの図を含む技術提案書は、該当部分の評価点数を0とします。
- ・前記課題に対する提案は「(様式3) 技術提案課題に対する提案」に記載してください。

(2) 提出物及び提出部数

技術提案書の提出日までに次の書類を提出してください。

①次の書類は6部提出してください。

書類は次の順に左上1か所をホチキス止めとし、6部のうち1部のみ「(様式1) 技術提案書(表紙)」に住所・会社名・代表者名・電話番号・E-mailアドレスを記載してください。

- (様式1) 技術提案書(表紙)
- (様式2) 業務実施方針及び手法

○（様式3）技術提案課題に対する提案

②次の書類は1部提出してください。

書類は次の順に左上1か所をホチキス止めしてください。

○（様式4）事務所の設計業務実績

※設計業務実績とは、建築物の用途の類型（国土交通省告示第98号別添二）

における、斎場をはじめとする第二号第2類にあたる建築の設計とします。なお、該当がない場合は記入せず提出してください。以下、様式5・様式6についても同様です。

※官公需適格組合の担当事務所としての実績は含めないものとします。

○事務所の設計業務実績が確認できる資料の写し

※設計業務実績が確認できる資料とは、計画通知書、確認申請書、設計契約書、

雑誌掲載記事等の写しとします。以下、様式5・様式6についても同様です。

○（様式5）管理技術者の設計業務実績

○管理技術者の設計業務実績が確認できる資料の写し

○（様式6）主任技術者（計画・意匠担当）の設計業務実績

○主任技術者（計画・意匠担当）の設計業務実績が確認できる資料の写し

○（様式7）業務実施体制表

○業務実施体制表に記載している資格が確認できる資格証の写し

○業務実績体制表に記載している管理技術者及び主任技術者に係る、公益財団

法人建築技術教育普及センターを事務局とする建築CPD運営会議が発行する
「建築CPD実績証明書」で、令和2年6月から令和5年5月までの認定時間が
記載されているもの